



# 幕末の歴史の舞台でもある茶室の 移築に御協力いただけませんか？

目標金額

1,000万円

募集期限 令和8年2月28日(土)まで



『京都維新史跡写真帖』(京都大学附属図書館所蔵)を改変

明治維新三傑の一人・大久保利通。その京都別邸の茶室「有待庵(ゆうたいあん)」を移築します。

大久保利通と岩倉具視らが、「王政復古」の実現をめざして密談した場所といわれる有待庵。

大久保別邸(京都市上京区)には西郷隆盛や木戸孝允をはじめ多くの志士が訪れ、「薩長間の連絡」や「王政復古の密議」が行われました。それらの事実は、『大久保利通日記』ほかの史料からうかがえます。その現場といわれる茶室は、歴史的な価値のある建物です。

有待庵は、解体寸前の状態で令和元年(2019)に再発見され、当時の所有者から京都市に寄附されました。その後、関係者の御協力を得ながら、建物の移築保存に向けた作業や検討をすすめてきましたが、このたび「岩倉具視幽棲旧宅」(国指定史跡、京都市左京区)の敷地内に移築し、公開を目指すこととなりました。

皆様の御支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 御寄附の方法は2通り

### ① 寄附申出書で寄附をする

右記の二次元コードを読み取り、「寄附申出書」へ必要事項を御記入ください。その後、京都市文化財保護課 AAK 担当まで、郵便、FAX 又はメールで提出してください。京都市から納付書を送付しますので、金融機関等からお振込みをお願いします(手数料無料)。

### ② WEB サイトから寄附をする

右記の二次元コードを読み取り、必要情報を入力してください。クレジットカード・銀行振込で御寄附いただけます。銀行振込の場合、振込手数料は寄附者様で御負担をお願いします。



読み取りは  
こちらから

入金を確認次第「寄附金受領証明書」及びワンストップ特例制度に係る申請書類を送付しますので、「寄附金受領証明書」とともに、税の申告をお願いします。または、ワンストップ特例制度をご利用ください。

御寄附いただいた方が京都市外にお住まいの場合は、ふるさと納税として、下記の返礼品を御用意しています。

2万円以上御寄附いただいた京都市外にお住まいの方には、有待庵の移築先である国指定史跡「岩倉具視幽棲旧宅」に1回入場できる招待券を2枚、後日お送りします。

(注意事項) ①招待券は令和9年3月末日までに御利用ください。②施設の開場日に御利用いただけます。

③一度の御寄附でお送りする招待券は、2枚が上限です。

